

別記様式2-2号



視察研修等報告書

令和5年11月16日

坂井市議会
議長 辻 人志 殿

会派名 政友会
報告者 三宅 小百合

1. 日時 令和5年10月17日(火) 9時00分～12時30分

2. 視察研修先 全国市町村国際文化研修所 (JIAM)
滋賀県大津市唐崎2丁目13-1

3. 観察研修内容 ①外国人との共生社会実現のために
②地域のためのインバウンド観光付加価値化

4. 参加者 三宅小百合

5. 内容詳細 及び 6. 所感・感想等

【外国人との共生社会実現のために】

【群馬における『地方』定着のための実践を手掛かりに】

講師：結城恵 群馬大学教授

結城教授が取り組む「グローカル・ハタラクラスぐんまプロジェクト」というプロジェクトは、高度外国人材の定着のため、群馬大学に留学している外国人等が、卒業後も群馬で働き暮らすという願いを込めて付けられています。グローカルという言葉はグローバル+ローカルを組み合わせた造語です。群馬にいながら全国、世界に発信できる、経済、産業、地域活動を展開するという意味です。結城教授は、キャリア教育支援、外国人留学生を含めた大学生の就職促進、外国人の住民が高齢期に備えるための日本語教室、多文化共生推進をはじめとする地域の人材育成などを展開しています。

本日は、労働力不足が深刻化する日本社会において外国人住民は不足する労働力を補う存在であることが浮き彫りになっていますが、雇用主のご都合主義ではなく、働く意義や成長を感じができる共創を目指した取り組みを紹介いただきました。

「グローカル・ハタラクラスぐんま プロジェクト」は、大学在学中の学生に約

250 時間のキャリア教育を行い、課題解決型のインターンシップ、ビジネスモデル構築型のインターンシップ、業務遂行型のインターンシップを行うことで、地域や企業と交流し、様々な取り組みに参加するなかで地域に必要とされていることを実感することができる体験や企業に必要とされていることを実感できる仕組みを構築しています。高度外国人材が群馬県に定着するまでのプロセスを学ぶことができました。

【地域のためのインバウンド観光付加価値化

～地域資源を活用・保存・継承していく体験醸成～】

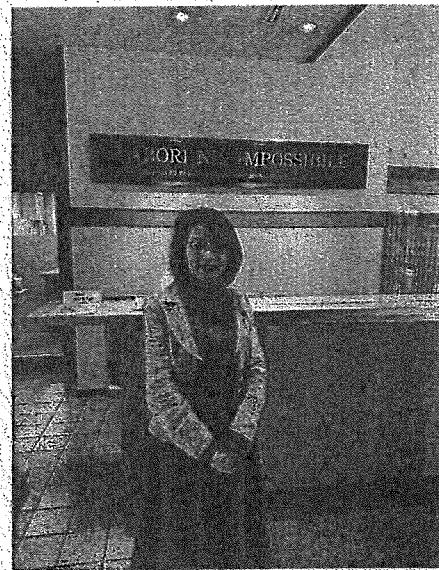
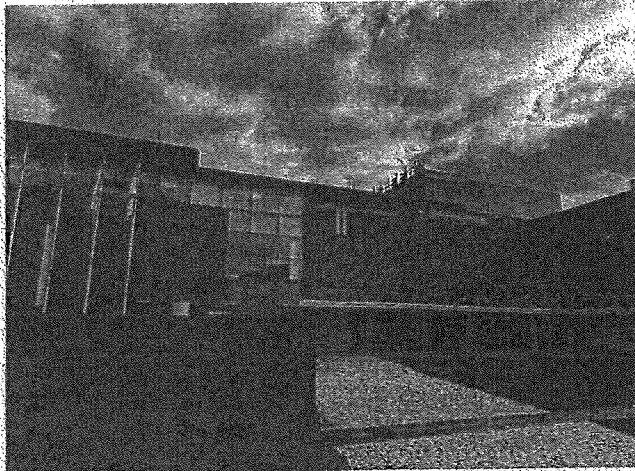
講師：スタンコフ・アレクサンダー（ブルガリア出身）

体験予約 OTA 「Voyagin」 コンテンツプロデューサー、楽天グループ・トラベル・エクスペリエンス事業コンテンツプロデューサーを経て独立した講師から、伝統文化、伝統工芸、伝統行事を資源としたユニークな観光コンテンツ開発に関わった事例を紹介していただきました。

今回は 90 分という限られた時間であったため、プロセスの部分が十分に理解できなかったのですが、ターゲットの見直しという視点が参考になりました。6 つに分けたターゲットは、1 オールドリッチ（資産家・財閥系、プライベートジェットやクルーザーで来日）2 ニューリッチ（外資系エグゼクティブ・ビジネスエリート、ファーストクラス・5 つ星・ミシュランを選ぶ）3 熟練の旅行者（世界中を旅している旅慣れた人、文化・歴史的背景に興味を持つ）4 愛好家旅行者（スキー・アニメ等の目的を持った旅行者）5 グループツアー旅行者 6 バックパッカーであるが、今回は特に、ニューリッチや熟練の旅行者、愛好家旅行者をターゲットにした体験コンテンツについて学びました。

また観光の「量」を「質」に転換し、トレンドを把握すること等、新たな視点を得ることができました。

7. 添付資料 写真



会派内供覧